第161回 東京医科大学病院 市民公開講座

演題

画像下治療、IVRとは? ~最新カテーテル治療~

オンライン 開催

講師

放射線科 助教 髙良 祐葵 医師

近年の診療は**低侵襲***の一途を辿っています。その中の一つに**カテーテル治療**というものが普及しています。

様々な理由で手術ができない患者さんを 画像の力で診療していく放射線科医という ものはドラマなどの一部分で見たことがある かもしれませんが、まだまだ知られていない のが現状です。

ましてや、**放射線科の行うカテーテル治** 療は知られてないことが多く、治療の選択肢 として挙がらないことが多いのが現状です。

本講座ではまず本題に入る前に、放射線 科がどのような科なのか、また日常診療を どのように行っているのかを概説します。

その後、本題であるIVR、画像下治療について概説し、各々実際の症例とともに解説しています。ぜひ、ご覧ください。



※低侵襲: 患者さんのからだへの負担(侵襲) が小さいこと

You Tubeにて動画公開中!

こちらの二次元コードから 講演動画をご覧いただけます。 (病院ホームページが開きます)

講座内容

第1部

- 放射線科とは?
- 画像下治療、 IVRとは?

第2部

- Vascular IVRの紹介
- 子宮筋腫の治療 (UAE)等の紹介
- 最近の活動と今後に ついて





共催:東京医科大学

東京医科大学病院 生涯教育センター 公益財団法人 東京医科大学がん研究事業団 東京医専